

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	接遇についてご利用者に対する事が使いや介助方法が丁寧に行われない時がある。	○ご利用者や職場の目上の人に対しても尊敬の念の気持ちを忘れず、気持ちのよい接遇マナーを実践する事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇について、話し合う機会を持つ。 ・言葉使いなど適切でない場合は、職員間で伝えあうようにする。 ・日頃から、丁寧な言葉使いを心がける。 ・挨拶+ひと言が言えるようになる。 	4ヶ月
2	28	個別支援が充実していない。ご利用者のために必要だとわかっているも、聞かれた時に説明ができない事がある。	○支援のために何が必要かを理解し、聞かれた時や教える時に説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の行きたい所などをリサーチし、企画を立てて少人数でも出かける事ができる。 ・ご利用者の支援については、過介護にならないようにし必要なケアについて見直しをする。ただし、手間がかからないようにする訳ではない。 	6ヶ月
3	33	ホームでの看取りをお考えになっている方が多い。ホーム独自のしおりはなく口頭で説明しているが、しおりのような物を作成し、ホームでできる支援を明確にし安らかな最期を迎える事ができるようにご家族と一緒に看取りについて考える。	○グループホーム明香里独自のしおりを完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・もとなる物を作る。 ・他職種で話し合う機会を持ち、不足箇所や削除するところを出し合う。 	8ヶ月
4	35	毎日、火元確認をしているが、その他の安全点検チェック表は整備していない。	○項目に応じたチェック表を整備し、2023年1月から取り組みことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「自主点検表」「消防用設備等点検チェック表」を作成する。 ・「自主点検表」は1ヶ月に1回実施する。 ・「消防用設備等点検チェック表」は年2～3回実施する。 	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。